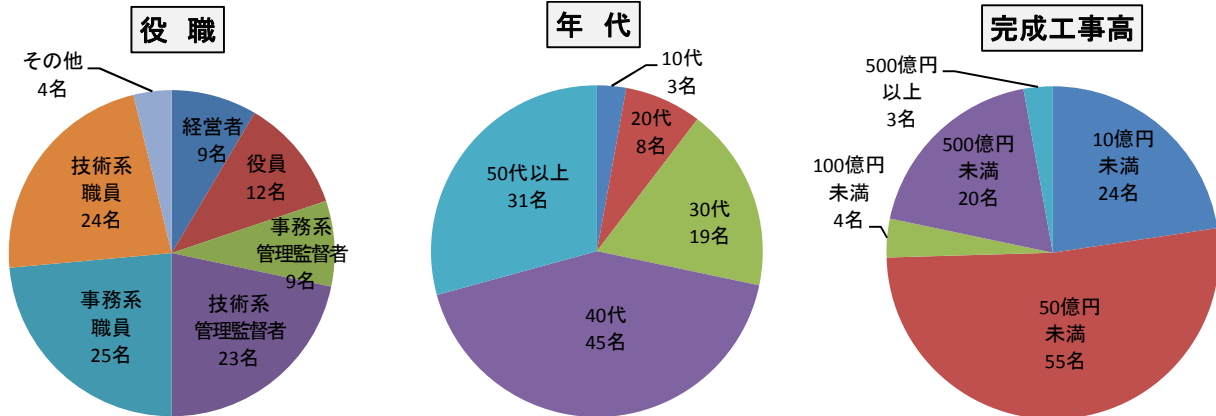


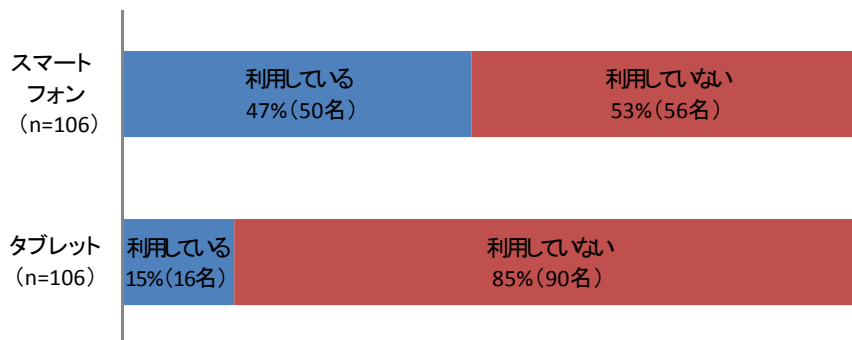
携帯端末（スマートフォン・タブレット）の活用に関するアンケート結果

- 対象者…資本金3億円未満の中小会員企業177社
- 回答数…48社／106名
- 回答期間…平成25年10月21日～11月1日

回答者情報

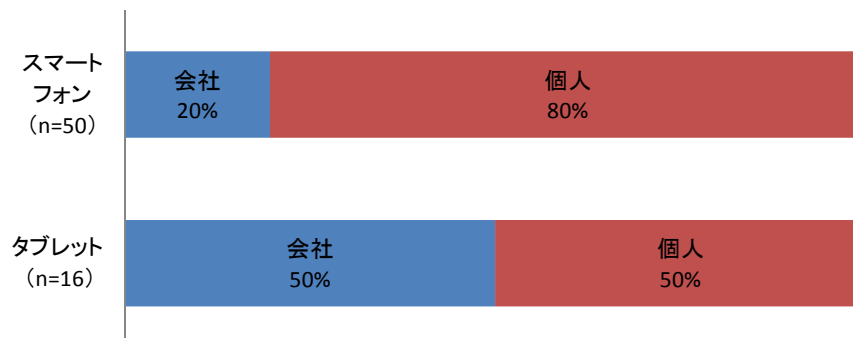


業務への利用状況



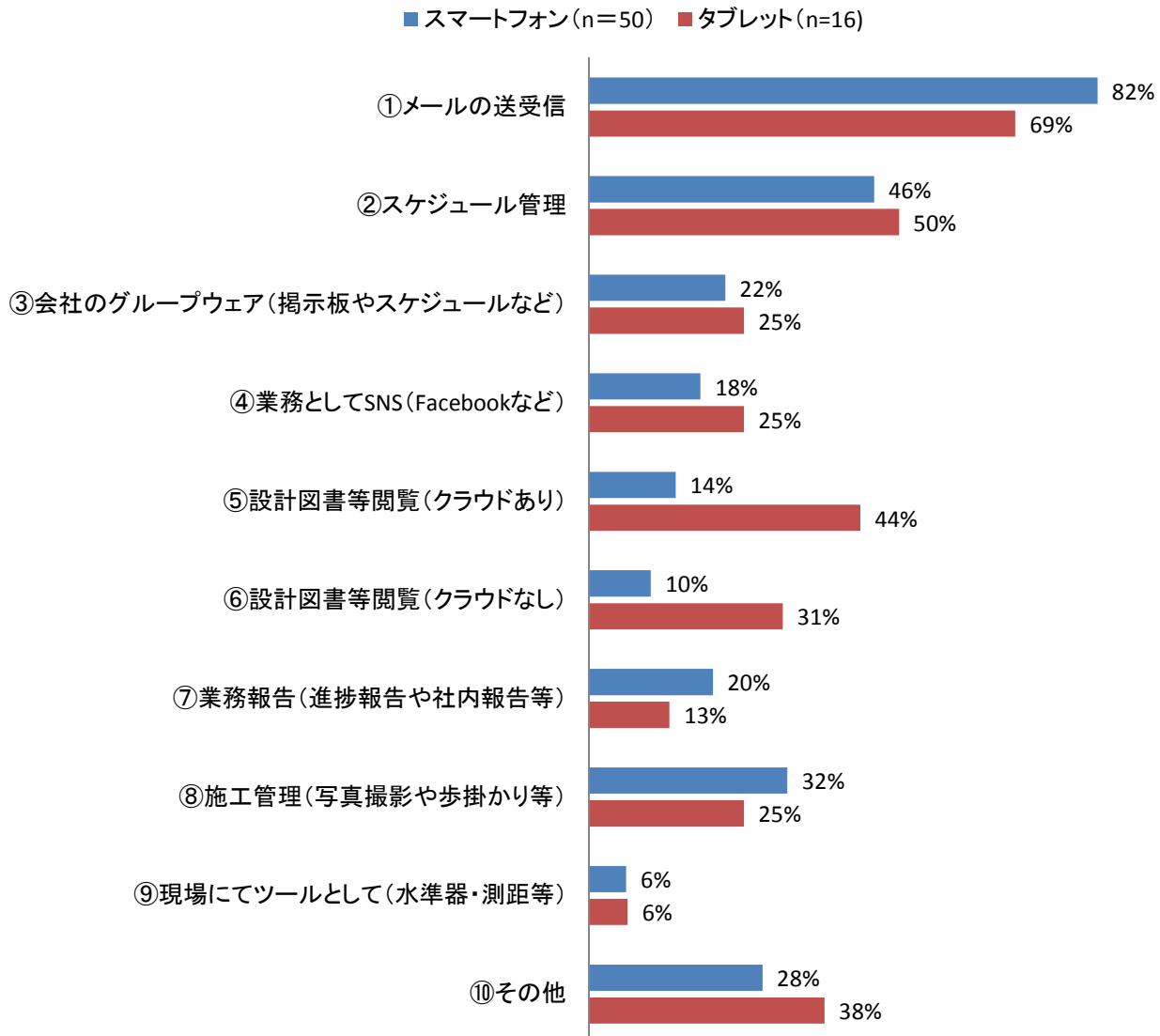
「利用している」と回答した方

端末購入(契約)の種別



「利用している」と回答した方

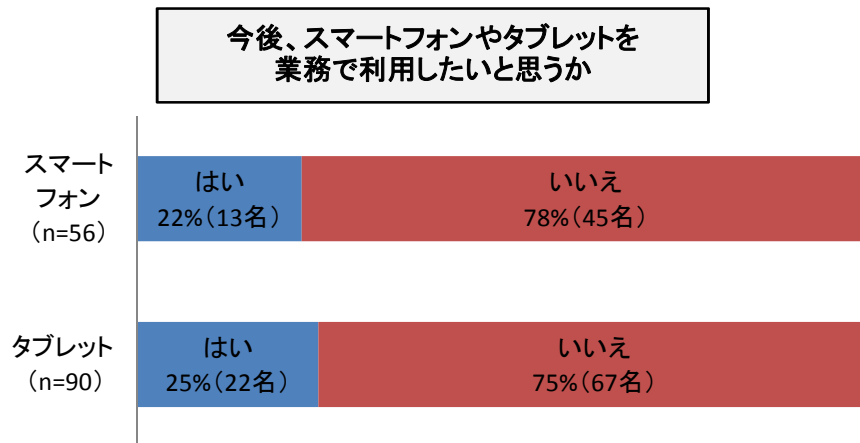
利用方法(複数回答可)



現時点での不満点、今後改善したいことなど

- 現時点でスマホを使い切っていない。今後、使用方法を勉強していきたい。
 - 会社の中では、こうした情報端末の必要性(重要性)の認識が十分ではなく、デジタルデバイドは自社の個人間のみならず、企業規模や姿勢にも大きく影響している。
 - 会社の年配の方がメール等の利用方法がわからず連絡が来ない、連絡がつかない。
 - 会社として対策が必要(グループウェアなど)。
 - 今後、タブレットを業務に取り入れていきたい。活用方法としてグループウェアを考えていきたい。業務報告に利用して問題点等を動画の送受信で実現できればと考える。
- など

「利用していない」と回答した方



「はい」と回答した方

どのように業務に利用したいと思うか

【スマートフォン】

- スケジュール管理(工程管理含む)
- 情報共有(グループウェア利用)
- メールの送受信 など

【タブレット】

- 設計図書、現場写真など各種資料の閲覧
- 営業、顧客先でのプレゼン利用
- 情報共有(グループウェア利用)
- 業務報告
- 原価管理、工程管理
- 現場作業の効率化 など

「いいえ」と回答した方

どのようになれば業務に利用したいと思うか

【スマートフォン】

- 会社の導入決定または会社からの支給
- 業務上必要になったとき
- 端末及び利用料金の低価格化
- 操作の簡易性の向上
- バッテリーの向上
- セキュリティの向上
- 利用して得られる利点を教えてほしい。
- どんな使用用途があるのかわからない。
- 電話機能とデータは別々の機械が使いやすい。
- 通常の携帯で慣れていて、十分活用している。 など

【タブレット】

- 業務上必要になったとき(現在の業務(部署)では必要ない)
- 端末の低価格化
- 操作の簡易性の向上
- どんな使用用途があるのかわからない。
- 連絡やスケジュール管理等は携帯端末にこだわる必要はない。 など